

可搬消防ポンプ等点検・整備記録票										
名称								防火管理者		
所在								立会者		
点検・整備の実施内容	点検種別	機器・総合			点検・整備実施年月日		年 月 日 ~ 年 月 日			
	整備									
点検・整備の資格者	氏名				資格者の所属会社	社名	TEL			
						住所				
点検・整備の対象機器	本体	製造者名								
		型式機番等								
点検項目				点検結果				措置内容		
				種別・容量等の内容		判定	不良内容			
機器点検										
設置状況等										
水源	貯水		槽							
	水		量		m ³					
	水		状							
	給水		装置							
吸管投入孔及び採水口	周囲の状況									
	吸管投入孔									
	採水口	本体								
		開閉弁								
標識										
燃機	燃料		L							
	潤滑油									
	スロットルリンク									
	ボルト、ナット等									
	ガバナ室オイル									
	蓄電池	外形								
		電解液								
		端子電圧		V						
	起動装置									
	リコイルスタータ									
動力伝達装置										
冷却装置	ラジエータ等									
	冷却ファン									
吸排気装置										
点火プラグ										

充電器	充電電圧	V						
	充電電流	A						
	自動充電器							
ポンプ	本体							
	真空ポンプ	本体						
		ストレーナー						
		潤滑剤						
		自動停止スイッチ						
計器類								
作動								
車台装置及び搬送装置								
積載器具	装備							
	吸管及びストレーナー							
	ホース及びノズル等	外形						
		ホースの耐圧性能						
	はしご							
破壊器具その他の器具								
予備品等								
総 合 点 検								
運転状況								
吸水性能								
放水性能	放水圧力							
	放水量							
走行性能								
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

可搬消防ポンプ等点検・整備記録票								
		整	備	記	録			
		故障状況及び故障箇所		整	備	内	容	
エンジン部	始動困難	燃料系統の異常						
		点火系統の異常						
		圧縮・給排気系統の異常						
	運転困難	機械系統の異常						
		燃焼系統の異常						
		ガバナ系統の異常						
ポンプ部	吸水不良	ポンプ本体系統の異常		整	備	内	容	
		真空ポンプ系統の異常						
	放水不良	エンジン系統の異常						
		ポンプ本体系統の異常						
電装関係	始動不良	セルモータ系統の異常		整	備	内	容	
		制御系統の異常						
	直流電源装置不良	蓄電池系統の異常						
		充電器系統の異常						
	OKモニタ不良	センサ系統の異常	センサ系統の異常					
			表示系統の異常					
			配線系統の異常					
		結線部	配線系統の異常					
			点灯系統の異常					

可搬消防ポンプ等点検・整備記録票				
交換部品	部 品 名		交 換 理 由 等	
整備後の性能確認運転結果	確 認 項 目		確 認 結 果	
			種別・容量等の内容	判定
	回 転 状 況			
	吸 水 性 能			
	放水性能	放 水 量		
放 水 圧 力				
走 行 性 能				
備 考				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業標準規格A4とすること。
- 2 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 整備記録の故障状況及び故障箇所欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 7 整備内容欄には、整備した内容を具体的に記入すること。
- 8 交換部品欄には、交換した部品名と、交換理由を記入すること。